

# 伊達市の魅力写真が1冊に！ だてフォト部のフォトブックが完成しました！

写真で地域の魅力を発信するボランティアサポーター「だてフォト部」のメンバーが撮影した写真の一部を、1冊の写真集にしました。伊達の美しい自然や何気ない日常を写した写真集を、ぜひお手に取ってご覧ください。

☎ 秘書広報課広報広聴係 ☎ 575-1113

**配布場所** 道の駅 伊達の郷りょうぜん  
伊達市観光案内所 (梁川総合支所 1階)  
U-プレイス伊達  
伊達駅なかプラザ  
各中央交流館

**その他**

- ・ご自由にお持ちください (無料)。
- ・冊数には限りがあります。在庫が無くなった時点で配布終了となります。
- ・だてフォト部では、部員の皆さんが伊達市の魅力を取り上げ、日々発信しています。フォト部のインスタグラムをぜひご覧ください。



だてフォト部  
Instagram



## にじいろのだて (男女共同参画に関するさまざまな用語を紹介)

『イクボス』… 部下の仕事と生活の両立やキャリアを応援し、部下が働きやすい環境づくりに努め、自らも仕事と私生活を楽しむことができる管理職のこと。



# がんばる伊達っ子を全力応援！ #幸せがじゅずつなぎになるリレートーク

伊達市の小中・支援学校に通う伊達っ子たちが、学校自慢などを語るコーナーです。市内の伊達っ子をリレー形式でつないでいきます。子どもたちの真っすぐな思いを聞いてみましょう。



## 「歴史ある交流」

江戸時代の終わり頃、松前藩はロシア軍からの交流の誘いを幕府の決まりに従って断りました。ロシアを警戒し、警備を強化するために、幕府は松前藩から領地を取り上げ、北海道を幕府のものにしました。そして、松前藩には、梁川へ引越すように命令しました。200年以上前のこの出来事をきっかけに松前町と梁川町は、交流が続いています。

## #47 伊達市立梁川中学校 (梁川) 生徒会の皆さん (2、3年生)

### 松前町と梁川町の歴史

幕府の命令により梁川町に引越してきた松前町の人々は、梁川町の人々と協力して生活し、困難を乗り越え、その後、松前町の人々は領地を返してもらったことができ、北海道へと帰っていききました。この出来事がきっかけとなり、昭和59年10月には松前町と旧梁川町との間で姉妹都市提携が結ばれ、200年経った今なお交流が続いています。

### 松前中と梁川中の交流事業

梁川中学校の生徒会役員は毎年、松前中学校の生徒会役員と交流事業を行っています。昨年度は梁川町で3日間交流を行い、学校紹介、松前町とのゆかりの地散策などを行い、保原総合公園簡易宿泊所(とまっぺ)に宿泊しました。私が松前中との交流で一番印象に残っていることは、松

前中が紹介していた、学校行事についてです。特に、文化祭のときに書道パフォーマンスを行ったり、「席書大会」という書道の大会をしたりと、松前町の書道文化に驚きました。今後も交流の輪を広げていきたいです。

### 松前の部屋

梁川中学校には「松前の部屋」という教室があります。この部屋の看板は、昨年度の交流事業で、松前中学校の皆さんと一緒に作成しました。また、ここには松前中学校との交流事業の様子や、松前町と梁川町の歴史を伝える紙芝居、昨年度の交流で行った書道体験で作ったうちわなどが展示されています。

松前の部屋は、毎週水曜日の昼休みに開放されています。多くの生徒に松前の部屋を見に来てもらい、梁川町と松前町の歴史をたくさんの人に知ってもらいたいです。

佐藤楓真 (前列左)

※今回は7月号掲載予定です。

